

新規採用職員研修会

期日 令和六年五月三十日(木)三十一日(金)
会場 静岡県総合社会福祉会館
参加者 八十名

新規採用職員を対象に、保育施設に勤務する職員としての態度と心構えの自覚を高め、職場への円滑な適応を図るための研修が二日間にわたり六講義開催されました。

一日目

講義① 「保育所・こども園等の使命と役割」

県保連会長 土山雅之氏

講義② 「保育者の使命と役割」

県保育士会長 吉川慶子氏

講義③ 「新人保育士の責任とプライド」

小田原短期大学

名誉学長・教授 小沼 肇氏



講義④ 「SNS利用時の倫理的判断と行動の重要性について」

重要性について

NPO法人浜松どもとメディアアアシ

研究所代表

長澤弘子氏

二日目

講義⑤ 「子どもと絵本」

駿河子どもとも社 高林快晴氏

講義⑥ 「保育者としてのあり方」

コーチングネットワーク静岡代表

土方良子氏

二日間の六講義では、グループに分かれて

新規採用者同士の意見交換をする時間が多く設けられました。グループになる度に、自分で考えたり相手の話に耳を傾けたりして、与えられたテーマについて和やかな雰囲気の中で意見交換することができました。

またグループの中には、自らグループ討議の進行役を務める人がいたり、発言の少ない人に言葉を投げかける人がいたり、主体的にグループ討議を進めることができていました。

参加された職員は、今回の研修を今後の保育に活かして専門職としての誇りを持って臨んでほしいと思います。

